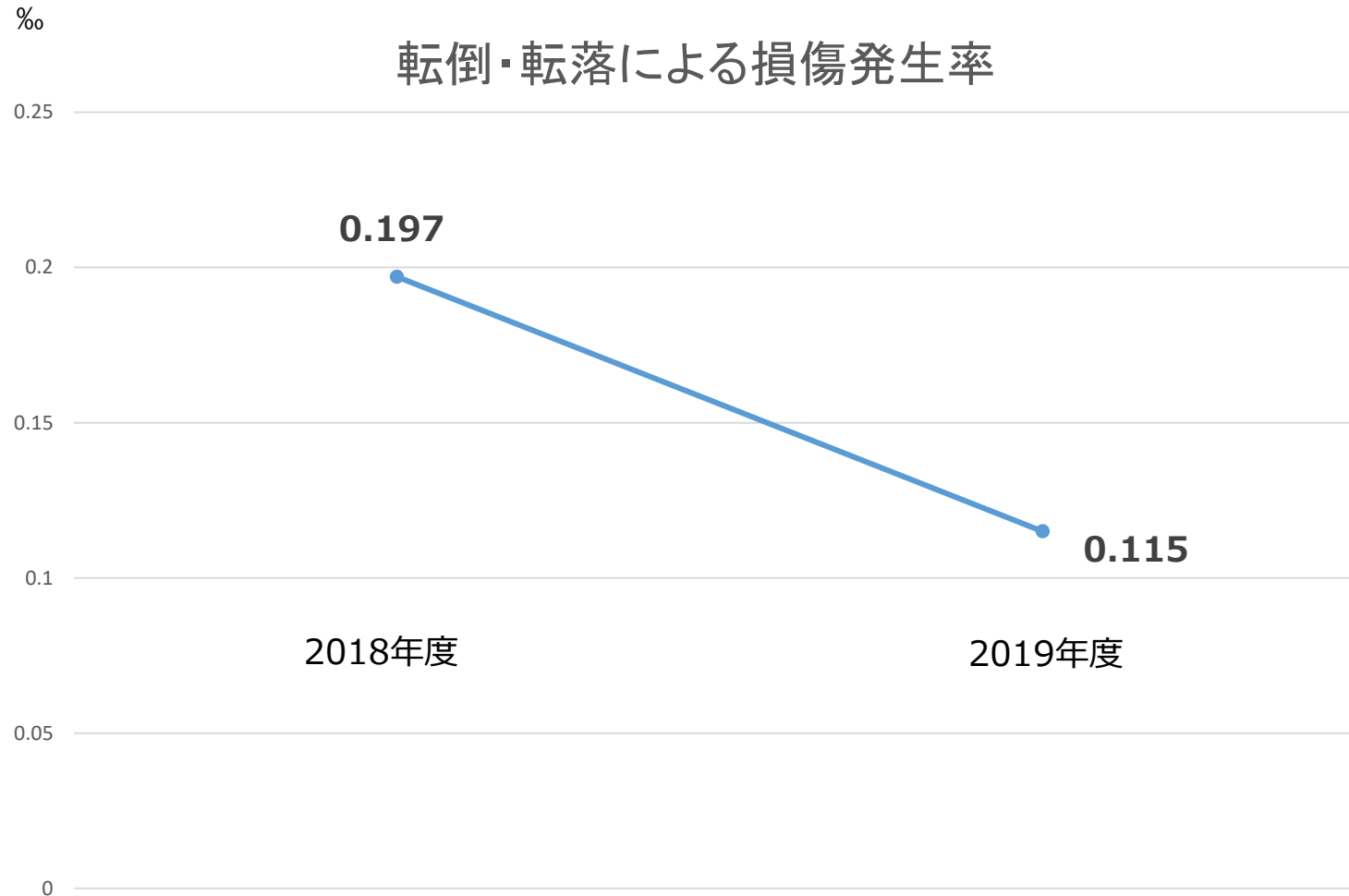


入院患者の転倒・転落による損傷発生率



算出方法

$$\frac{\text{分子} \quad \text{転倒転落のうち有害事象件数}}{\text{分母} \quad \text{入院患者延数}} \times 1000$$

※有害事象とは、リスクレベル3b以上のものを言う

レベル3b: 転倒転落により必要でなかった濃厚な治療や処置が必要となった

傾向と対策

2019年度より、医療安全委員会にて、転倒転落予防対策チームが発足され、週に1度転倒転落予防ラウンドを実施している。

インシデント3b以上の患者数が減少しているのは、事前に予防の対策を行えている結果であると考えられる。